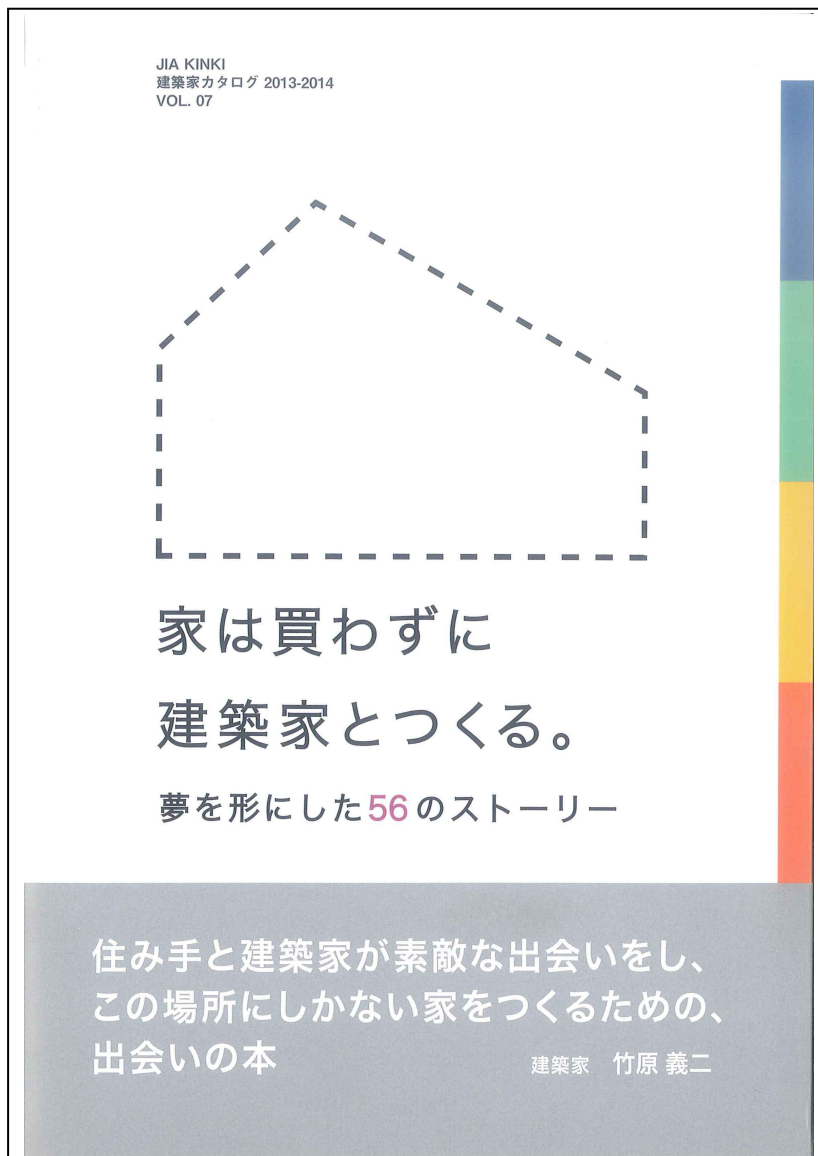


JIA建築家カタログ第7集に **階段室のある家** が掲載されています。

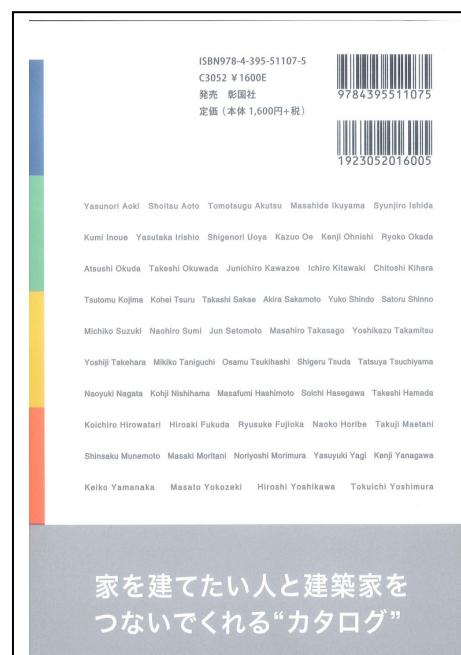
今回掲載作品はすべて **竹原義二氏** により事前選別されています。



表紙

書店で販売中

裏表紙



雑感：

掲載されている“56の家”はこれまでのカタログにも比して、いずれもデザインレベルの高い住宅ばかりに思えました。残念ながら私が評価しない“軒のない四角い家”が何軒かはありますが……。ページを繰るにしたがって気付いたことがあります。それは、ほとんどの説明文に設備的なコンセプトが書かれていないことです。デザインや素材論など意匠設計者として当然十分な説明はされていますが……。最近の私の関心からかもしれませんが、空間＋設備が融合した設計を心掛けたい気持ちが更に強まりました。

掲載文には書けなかったので少し補足しますが、“階段室のある家”の外観は街並みに合わせ、普通におとなしいデザインです。但し伝統民家に習い深い軒の出を持ち、傷みの激しい腰板(取替えが可能)の代用としてハンギングタイルを使って現在に継承しています。

石田俊二郎 Syunjiro Ishida

階段室のある家 大阪府豊中市

チムニー&ライトウェルとしての「階段室」のあるプラン

“隣接する緑道の桜並木を主室とともに2階浴室や水廻り諸室から眺めたいという建主の要望がありました。

それらの部屋を外周部に配置したことから、採光と通風が不利になる家のほぼ中央に垂直方向の移動室（＝階段室）があります。連立するウォルナットの柱に囲まれた螺旋の床の「室」の役割と深夜電力を利用した床下蓄熱システムの暖気や自然による卓越風を1階から2階に運ぶチムニー（＝煙突）の役割も果たしています。さらに、窓の無い暗い中央付近に

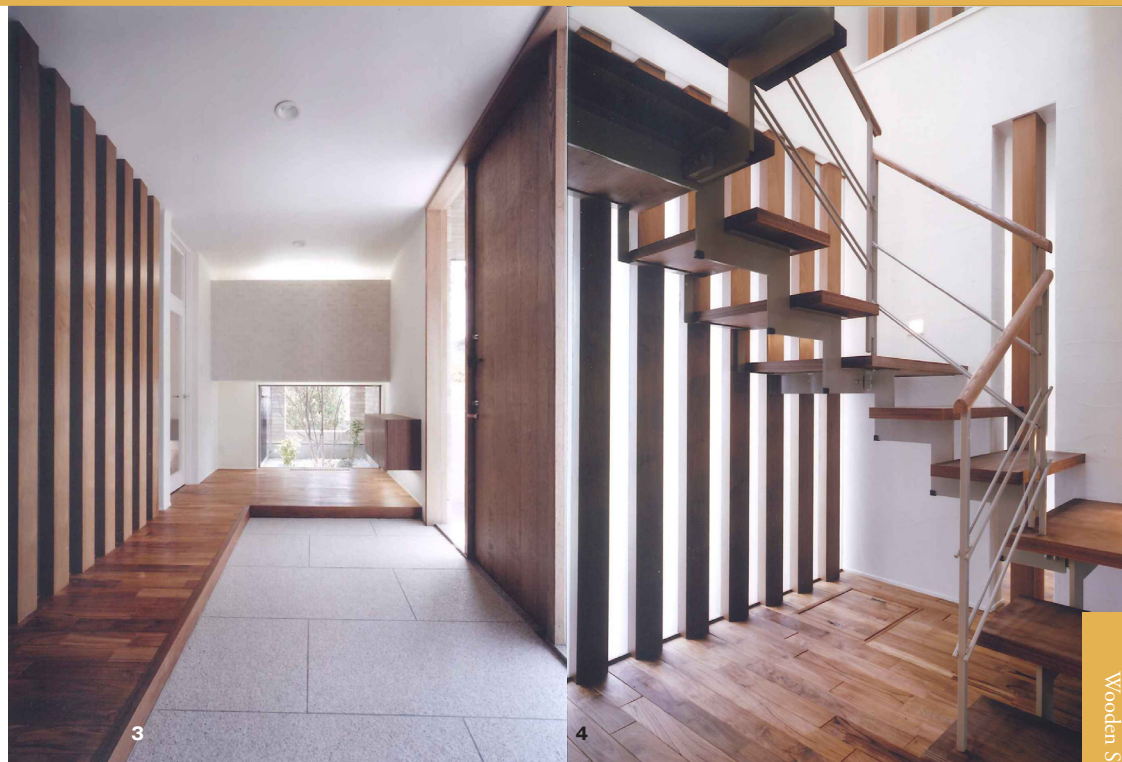
トップライトから天空の光を2階より1階に届けるライトウェル（＝光井戸）でもあります。

2階以上の家では「あってあたり前の室」に熱・光環境機能（チムニー&ライトウェル）を加えた階段のある「室」を家の中心に据えたプランです。

設備面では、冷房コスト低減やメンテナンス対策も合わせ階段室上部には、屋根裏ならびに室内の排熱ができる換気システムやトップライトの「清掃＋気化熱効果」のあるタイマー付灌水システムを取り付けています。



1



3

4



2

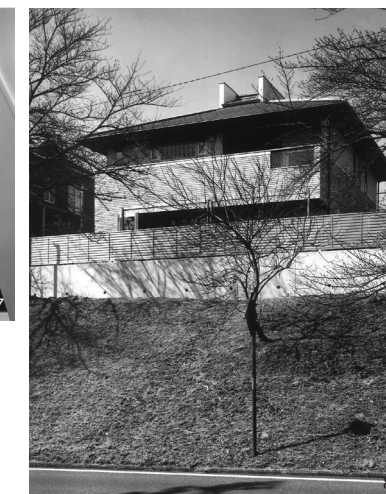


5

69



6



8

■ 設計意図

建築主の要望＝浴室や水廻りより隣接する緑道の桜並木が見えるプランとして1・2階共浴室や水廻りを含めた主要室を建物外周部に配して緑環境と眺望を確保したことから通常採光ならびに通風が不利となる建物中央に蓄熱式床下暖房効果や夏季・中間期の通風性能を高めるチムニー＆ライトウェルとしての「階段室」のあるプラン。

■ 建築計画

光・空気の流れを促すチムニー＆ライトウェルとして建物中央に階段室をつくる。

通風を促す天井いっぱいの可動式欄間を取り付けた室内建具。

一見FIXに見える窓も通風が可能に。

■ 設備計画

エコ給湯機（通期）、深夜電力蓄熱式床下暖房システム（冬期）、換気システム「屋根裏、室内の排熱」（夏期）卓越風（中間期）自然光（通期）・清掃＋気化熱効果を目的に階段室のトップライト上部にタイマー付灌水システム取り付け。

1 玄関アプローチ階段 2 西側外観 3 玄関ホール 4 階段室 5 ダイニングキッチン 6 2階階段ホール 7 階段室を見下ろす 8 緑道沿い外観

撮影：河合止揚

●建物名／階段室のある家

●設計／石田俊二郎

●家族構成／夫婦＋子供2人

●構造規模／木造地上2階 地下1階建て

●敷地面積／265.41㎡

●延床面積／177.59㎡

●竣工／2011年

